

平成28年産 うるち米 特別栽培玄米 農薬使用状況について

農林水産省新ガイドラインによる表示	
特別栽培玄米	
節減対象農薬：当社比5割減	
化学肥料（窒素成分）：当社比5割減	
栽培責任者：ふらの農業協同組合 水稻部会 会長 田中 敏之	
住 所：北海道富良野市朝日町3番1号	
連 絡 先：TEL 0167-22-0881	
確認責任者：ふらの農業協同組合 代表理事組合長 植崎 博行	
住 所：北海道富良野市朝日町3番1号	
連 絡 先：TEL 0167-22-0881	

節減対象農薬の使用状況							
使用資材名	用途	使用回数					
		イミダクロプリド	殺虫	1回	1回	1回	1回
プロベナゾール	殺菌	1回	1回	1回	1回	1回	1回
エトフェンプロックス	殺虫	2回	2回	2回	2回	2回	2回
エチプロール	殺虫	1回	1回	1回	1回	1回	1回
トリシクラゾール	殺菌	2回	2回	2回	2回	2回	2回
インダノファン	除草	1回		1回		1回	
ピラクロニル	除草	1回	1回	1回	1回	1回	1回
ベンゾビシクロン	除草	1回		1回		1回	
プロモブチド	除草		1回		1回		1回
ベンスルフロンメチル	除草		1回		1回		1回
ベンタゾン	除草	1回					1回
シハロホップブチル	除草		1回			1回	
ピリミスルファン	除草			1回	1回		

※除草剤初中期一発処理剤はライジンパワー又はイッポンのどちらか1剤とする。除草剤後期処理剤の使用はバサグラン又はクリンチャーEW又はベストパートナーのいずれか1剤とする。